

刈谷 第九

9th Symphony in Kariya

Symphonie Nr. 9
d-moll · D minor
op. 125



市制施行75周年記念事業

「第九交響曲演奏会」

ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調 作品125「合唱付」

ワーグナー 歌劇「ローエングリン」第1幕への前奏曲、第3幕への前奏曲

2026.3.8 (日) 14:00開演 (13:15開場)

刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール

全席自由 2,000円 ※未就学児は入場できません

指揮 小森康弘

合唱 刈谷第九合唱団

ソリスト ソプラノ/山田知加

管弦楽 刈谷市民管弦楽団

アルト/谷田育代

テノール/大久保亮

バリトン/近野賢一

【チケット取り扱い】

刈谷市総合文化センター窓口

【お問合せ】

刈谷第九実行委員会 (E-mail: kariya.sym.9@gmail.com)

<https://kariya-sym-9.jimdofree.com/>

加藤:0566-25-7044



主催: 刈谷第九実行委員会

共催: 刈谷市、刈谷音楽協会

後援: 刈谷市教育委員会、刈谷市観光協会、刈谷市国際交流協会、刈谷文化協会、刈谷ロータリークラブ、刈谷ライオンズクラブ、

中日新聞社、中日総合サービス・刈谷ホームニュース、刈谷商工会議所、一般社団法人刈谷青年会議所、(株)キャッチネットワーク 楽譜協力: JAOミュージックライブラリー

出演者プロフィール



指揮／小森康弘（こもり・やすひろ）

栃木県宇都宮市生まれ。宇都宮大学教育学部音楽科ならびに東京藝術大学音楽学部指揮科首席卒業。同大学院修了。2006～07年、ウィーン国立音楽演劇大学オーケストラ指揮科に留学。その後ドイツのミュンヘンにおいてバイエルン放送交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団等のオーケストラにおいて研鑽を積んだ。

指揮を松尾葉子、小林研一郎、田中良和、クルト・マズア、ハンス＝マルティン・シュナイト、ウロシュ・ラヨヴィチの各氏に師事。

これまでにウィーン・プロ・アルテ・オーケストラ、ニース・オペラ座管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団等、国内外の多数のオーケストラを指揮するほか、邦人作曲家の作品・オペラの初演を数多く行う。



ソプラノ／山田知加（やまだ・ちか）

名古屋芸術大学音楽総合コース卒業、同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。第41回飯塚新人音楽コンクール第1位、及び文部科学大臣賞受賞。令和6年度奏楽堂日本歌曲コンクール入選。第22回東京音楽コンクール第3位。第33回宝塚ベガ音楽コンクール第1位、兵庫県知事賞、及び聴衆審査員特別賞受賞。第25回藤沢市民オペラ「魔笛」に侍女I役にて出演。

これまでに声楽を見玉弘美、森谷真理、中嶋俊晴の各氏に師事。

現在、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー、新国立劇場合唱団・登録メンバー。



アルト／谷田育代（やた・やすよ）

愛知県立芸術大学首席卒業、同大学院修了。卒業時に愛知県知事賞（桑原賞）、読売新人音楽賞受賞。在学中より様々なコンクールに入選。ウィーンにて声楽ゼミナール受講。イタリアに数度渡り研鑽を積む。オペラの作品に多数出演。中でも「カルメン」ではタイトルロールを各地で演じ好評を得ている。「第九交響曲」の他「メサイア」

「レクイエム」などのソリストとしても多数出演。

アルバム「やさしいあしおと〜にほんのうた〜」好評発売中。現在、名古屋芸術大学、名古屋葵大学、桜花学園大学、愛知学泉短期大学各講師。愛知日本歌曲研究会、名古屋オペラ協会各会員。



テノール／大久保亮（おおくぼ・りょう）

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院首席修了。

愛知祝祭管弦楽団 楽劇「神々の黄昏」ジークフリート役、名古屋二期会創立50周年「魔笛」タミーノ役など数々のオペラに出演。

また、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」のエヴァンゲリストをはじめ、ヘンデル「メサイア」モーツァルト「レクイエム」ベートーヴェン「交響曲第9番」ハイドン「天地創造」メンデルスゾーン「エリヤ」オルフ「カルミナブラーナ」などにテノールソロで出演。

合唱指導にも力を入れ、県内数多くの合唱団にて指揮、ヴォイストレーナーを務める。

愛知県立明和高等学校及び附属中学校音楽科非常勤講師



バリトン／近野賢一（こんの・けんいち）

北海道出身。新潟大学教育学部を経て、京都市立芸術大学大学院修了。フライブルク音楽大学修了。ミュンヘン音楽演劇大学大学院リート科を修了後、2012年に帰国。

ドイツ歌曲をライフワークとして、国内外にて意欲的にリサイタルを行い、いずれも好評を博している。2006年のリサイタルに対して京都青山音楽賞新人賞を受賞。2022年のリサイタル「冬の旅」に対して、名古屋市民芸術祭賞を受賞。

2018年1stCD『美しい五月に〜シューマン歌曲集』を、2022年には2ndCD『冬の旅』をリリース。いずれもレコード芸術誌で推薦盤に選出された他、各誌で絶賛されている。2025年10月には3rdCD『マラー歌曲集』がリリースされる。

現在、岐阜大学准教授、名古屋音楽大学非常勤講師。

合唱／刈谷第九合唱団（かりやだいくがっしょうだん）

総合指導：酒井宏枝 パート指導：伊藤みき・細川純子・鈴木隆行・上田賢、
練習ピアノ：鈴木佳代子

今回の第九演奏会のために結成された合唱団。10年ぶりの刈谷第九演奏会は、刈谷市民をはじめ近隣の方々も合わせ約200名が参加。初参加は約90名。10月初めより毎週水曜日に刈谷市総合文化センターにて練習に取り組み、20回の練習を重ね演奏会を迎える。3月8日に感動的なフィナーレを迎える事を合言葉に練習に励んでいる。

管弦楽／刈谷市民管弦楽団（かりやしみんかんげんがくだん）

1991年1月、刈谷市立依佐美中学校・朝日中学校オーケストラ部OBにより発足。同年11月、発足後初めて“第1回刈谷市民音楽祭”に出場し、デビューを果たす。以降、2年に3回のペースで定期演奏会を開催。2010年刈谷音楽協会主催の市民音楽劇「万燈の輝く夜に」へ参加、2017年7月に（公社）日本アマチュアオーケストラ連盟主催の「全国アマチュアオーケストラフェスティバル刈谷大会」のホストを務めた。現在、刈谷市民を中心に名古屋市、大府市、岡崎市、安城市、知立市等、愛知県内各市のアマチュア音楽愛好家約70名が隔週に1回集まり、刈谷市総合文化センターを中心に練習している。公式ホームページ<https://kariya-orche.com/>